

## 1. ImageJ(多分Fijiでも可)をダウンロードしてセットアップ

<https://imagej.nih.gov/ij/> (ImageJ)

<https://imagej.net/software/fiji/downloads> (Fiji)

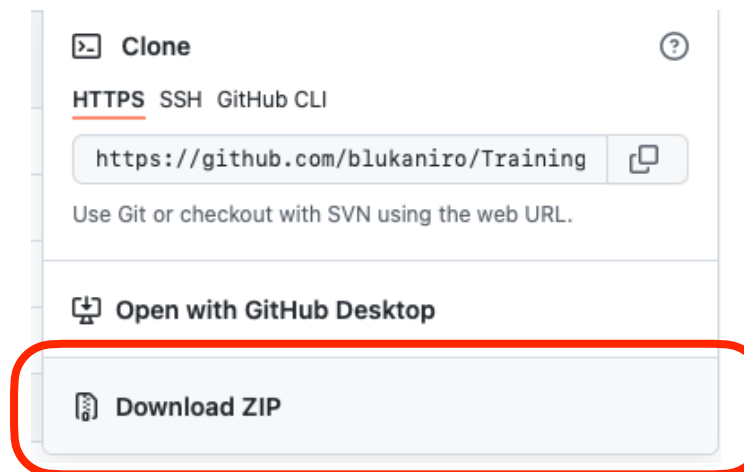
## 2. それぞれのgithubサイトにアクセスして一式ダウンロード

<https://github.com/blukaniro/TrainingImageJ211127> (画像とメモ)

<https://github.com/blukaniro/rootmeasure> (根長測定マクロ)

Code ▾

をクリックして



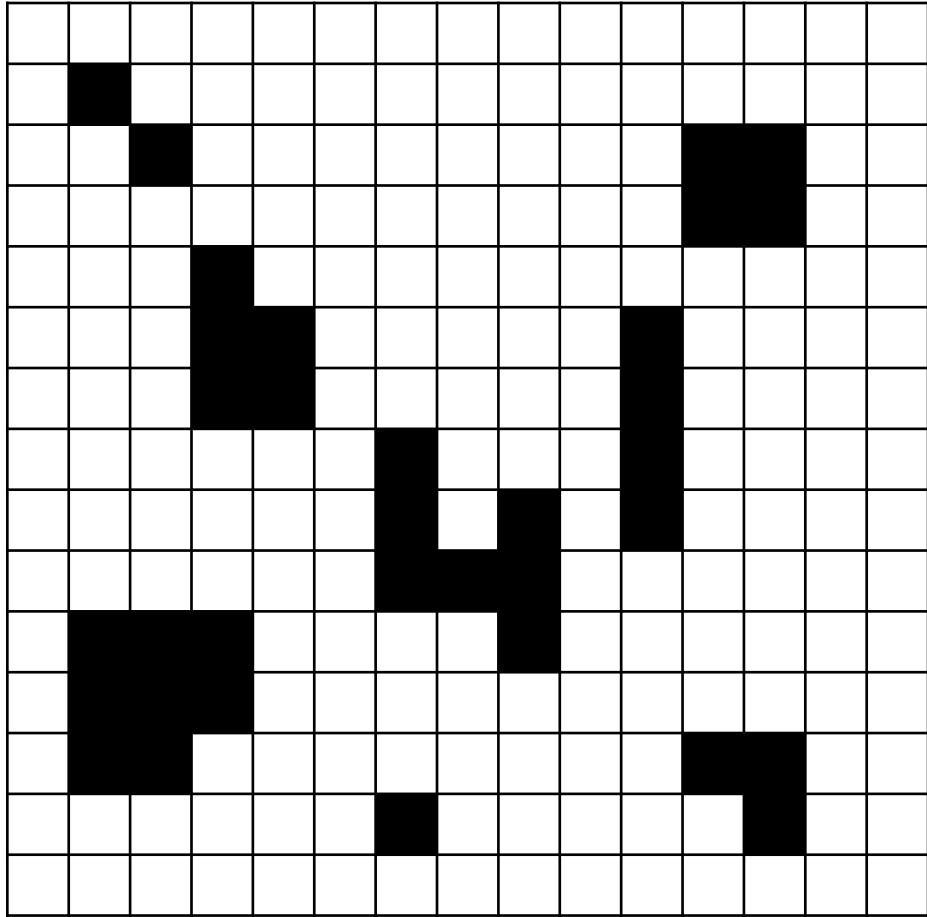
でダウンロード

または手元に何らかの画像をご用意ください

# 今日やること

1. Measureを使った解析
2. Analyse Particlesを使った解析
3. マクロの作り方と使い方
4. 根長測定マクロの使い方

# バイナリイメージの問題



どちらになるかわからない！

[illegible][illegible]

# 画像取得Tips

透過型スキャナを使用して，非圧縮のTifで取得する

画像の補正はなるべく入れない

トレイの底は薄いものが良い

内寸縦25 cm，横20 cm，高さ2 cm

底の厚み1 mm(2 mmでも可能，強度が確保できるなら薄い方が良い)

側面の厚み2.5 mm(3 mm以上で透明でなくても可能)

水は薄く張りつつ，根を丁寧に広げる